

神奈川県トヨタ商事 県栽培漁協に寄付

水産資源育成へ

【横浜】K Tグループの神奈川県トヨタ商事（黒田圭次郎社長）はこのほど、水産資源の育成に役立ててもらおうと神奈川県栽培漁業協会に10万円の寄付を行った。黒田社長が同協会を訪れ、今井利為専務理事に寄付金を手渡した。

黒田社長（右）、今井専務理事



同社ではトヨタやヤマハ製のプレジャーボート販売など

を手掛けており「マリン事業に携わる者として今後も協力を継続するとともに、栽培漁業という活動の大切さを多くの方にも知っていただきたい」と述べた。また、上野健彦K Tグループ会長も個人として寄付金を贈呈した。

同協会では、採卵し稚魚や稚貝に育て、天然の水域に放流する「栽培漁業」という事業で水産資源の維持・増大を行っている。